

# Quick Manual ONESYSTEM からのパノラマ撮影編 1/2



- 1.撮影中は患者を常に監察し、危険と判断したら直ちに撮影を中止してください。  
2.位置付けビームは、目への悪影響の無い程度の出力（Class1）ですが、直視しないでください。

## 装置本体各部名称

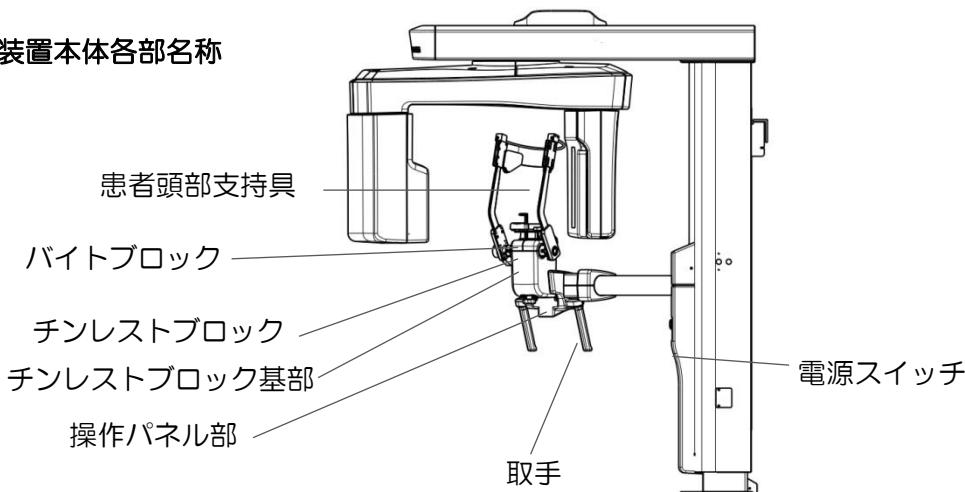


図 1

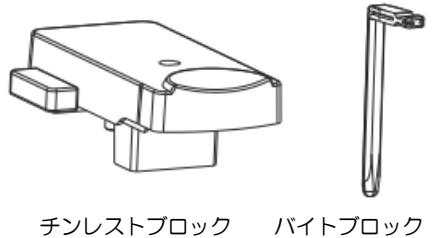


図 2

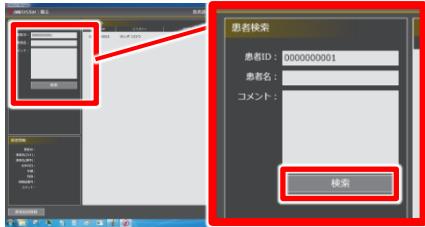
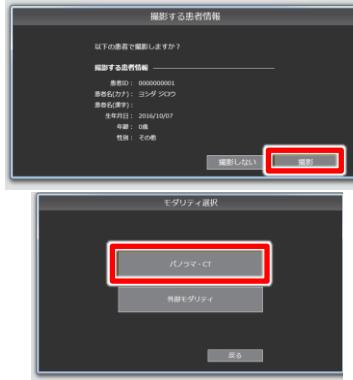


図 3



## 1. 本体準備

チנןストブロック・バイトブロックを用意し、本体電源を入れます。(図 1)

## 2. 患者選択

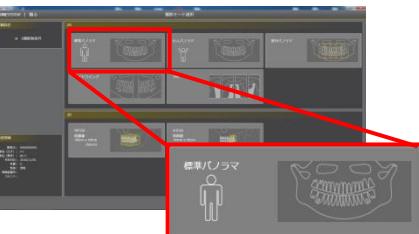
■ONESYSTEM の「撮る」ボタンを押して患選択画面を表示します。

■撮影する患者の ID を入力して[検索]ボタンをクリックし、患者情報を検索します。(図 2)

■撮影対象を患者リストから選択します。

「撮影する患者情報」ダイアログが表示されるので、間違いが無ければ「撮影」ボタンをクリックし、「モダリティ選択」ダイアログで「パノラマ・CT」ボタンをクリックします。(図3)

図 4

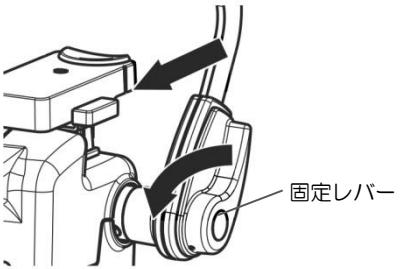


## 3. 撮影設定

■ONESYSTEM 撮影モード選択画面が表示されたら、「標準パノラマ」をクリックして下さい。(図 4)

■操作パネルの「RESET」を押して下さい。

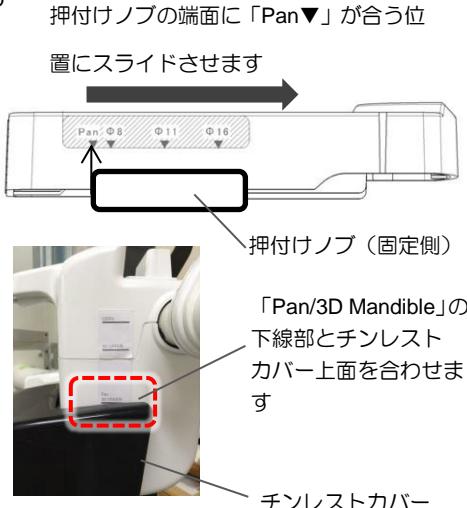
図 5



## 4. 患者導入

■患者頭部支持具の固定レバーを緩め、患者頭部支持具を前方に傾けます。(図5)

図 6



■チנןストブロックを取り付け、「Pan▼」マークと押し付けノブの端面を合わせます。(図6)

■バイトブロックを取り付けます

■チנןスト高さを最上位置にあわせます。

図 7



■患者を導入します。背筋を伸ばし取手を軽く握り、バイトブロックの溝を噛むように指示します。(図7)

■操作パネルの「BEAM」を押すと、位置付けビームが点灯します。



1. X線（レントゲン）撮影は有資格者が行ってください。無資格者のX線撮影は法律により禁止されています。  
2. 患者にはX線防護エプロンを、子供の場合は更に甲状腺保護衣を着けてください。  
3. 妊婦あるいは妊娠の疑いのある患者へ絵の使用は避けてください。  
4. チנןスト位置は必ず、撮影モードに適した位置に設定してください。それにより、正しい患者位置付けを設定することが出来ます。

※ 詳しいお取り扱い方法については、各取扱説明書をご覧ください。  
X-era MF/NF Quick Manual ONESYSTEM からのパノラマ撮影編

● 発行年月日：2016年11月 第1版 ● 発行：株式会社 吉田製作所 ● 文書番号：XP81-取説-06

## Quick Manual ONESYSTEM からのパノラマ撮影編 2/2



- 1.撮影中は患者を常に監察し、危険と判断したら直ちに撮影を中止してください。  
2.位置付けビームは、目への悪影響の無い程度の出力（Class1）ですが、直視しないでください。

図8



### 5. 位置づけ（図8）

- 患者の正中矢状線を正中マークと合わせます。
- 本体を昇降してフランクフルト平面と眼耳ビームを平行にします。
- 前歯部根尖（目安は下顎3番中央）と前歯部断層域マークを合わせます。

図9



### 6. 固定

- 額押さえを額にフィットさせ固定レバーで固定します。  
(図9)  
補足：ヘッドバンドは使用しないで下さい。

### 7. 撮影

X線照射スイッチを押し、撮影を行います。

### 8. 画像転送～保存

撮影後、確認ダイアログ（図10）が表示されますので、  
続けて診断される場合は「表示」  
 を  
クリックして下さい。

図10



1. X線（レントゲン）撮影は有資格者が行ってください。無資格者のX線撮影は法律により禁止されています。
2. 患者にはX線防護エプロンを、子供の場合は更に甲状腺保護衣を着けてください。
3. 妊婦あるいは妊娠の疑いのある患者への使用は避けてください。
4. チンレスト位置は必ず、撮影モードに適した位置に設定してください。それにより、正しい患者位置付けを設定することが出来ます。

※ 詳しいお取り扱い方法については、各取扱説明書をご覧ください。  
X-era MF/NF Quick Manual ONESYSTEM からのパノラマ撮影編

● 発行年月日：2016年11月 第1版 ● 発行：株式会社 吉田製作所 ● 文書番号：XP81-取説-06